

「頸椎ヘルニア」

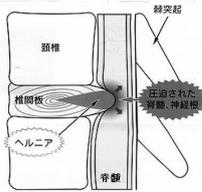
人間の背骨は、頸に七個、胸に十二個、腰に五個あります。この頸の部分にヘルニアになると頸椎ヘルニアと呼ばれます。正式名称は「頸椎椎間板ヘルニア」です。腰痛ヘルニアを御存知の方は、メカニズムは同じと思っただけで結構です。腰痛ヘルニアについては09年7月号を御参照下さい。

椎間板とは、背骨と背骨の間に一つずつあり、首の動きを安定させたりスムーズにさせる働きを持っています。椎間板は、グミの真ん中に髄玉が入っているような構造をしています。グミを線維輪、髄玉を髄核と呼びます。椎間板は、身体の中でも早く老化が始まる場所なので、年と共に髄核の水分が少なくなり、クッションの働きも衰

えてきます。老化した椎間板は線維輪に亀裂が入り、何かの拍子に髄核が飛び出した状態になります。これがヘルニアです。

神経は、脳から始まり手足の方に向って伝わります。ですから、どの部分で神経を圧迫したかで症状が変わります。首の骨を出たところで圧迫が起こると、腕から手にかけて痛みや痺れが現れます。また、骨から出る手前で圧迫が起こると、手だけではなく、足に痛みや痺れが現れたり、頻尿や残尿感、便秘などの症状が現れます。

腰椎ヘルニアは、比較的若い年代に多いのですが、頸椎ヘルニアは、40〜50代が発症のピークになります。



院長の独り言

頸椎椎間板ヘルニアの治療法の一つに手術療法があります。最近の検査機器は性能が良すぎて、すぐにヘルニアを見つけてくれますが、今回の症状がヘルニアが起きたために出たとは限りません。以前よりヘルニアがあり、今回たまたまヘルニアの症状が出たとすると、手術しても症状が改善されない場合があります。これは、お医者様でも、初めて検査した患者さんの状態が以前どうだったかまでは分かりません。治療はまず、保存療法を勧められるはずですが、薬物治療や物理療法があります。そこに鍼灸治療が入ります。ヘルニアという変形が起きているので、治療に期間は要しますが、改善された患者さんの言葉は皆「手術しないで助かりました」という言葉です。但し、排尿や排便に異常が出た場合は、早急な場合もありますので、医師に御相談下さい。

《連載》東洋医学講座

虚と実

自然の陰陽のリズムにしたがって生活し、精神的にも動揺しないで、飲食の過不足もなければ、さらに肉体や精神の労働による疲れもなければ、まったくの健康と言えます。この状態を下図の円だと考えて下さい。しかし、これはあくまでも理想であり、誰もが体質的に弱い所を持ちながら、それなりの健康を保って生きています。

そこで鍼灸によって、このバランスを整えて理想的な健康に近づけようというのが鍼灸治療の目的です。円がくぼんだ状態を虚と言います。虚とは「むなし」「すきま」「うつろ」などの意味があり、あるべき物が無い状態を指します。これは病気の後期や多くの慢性病の状態です。これは病気の後期や多くの慢性病の状態です。これは病気の後期や多くの慢性病の状態です。

す。対して、円からでっぱりがある状態を実と言います。実とは「みつる」「みたす」などの意味があり、いっぱい詰まっている状態や詰まり過ぎている状態を指します。これは、病気の初期や急性症状の状態です。このくぼんだ所を補う手技を補法、でっぱりを取り除く手技を瀉法と呼びます。鍼灸治療は、この補瀉の手技を駆使して、虚には補を、実には瀉を行います、身体のバランスを整え目的を達します。

健康

虚

実

ホタテ貝

医食同源

滋養強壯の作用があるタウリンは、ホタテ貝一枚で一日に必要な500ミリグラムを摂取出来ます。貝柱は目の疲れや、これに伴う頭痛、肩凝りに効果があるとされます。生のままでも美味ですが、干した干貝の方が栄養価、薬効とも上回ります。スープにして常食すると効果的です。ただし、アレルギー体質の人は生食を控える方がいいでしょう。

執筆余話

今年も一年間つくほ治療院ならびに治療院新聞を御愛顧頂きありがとうございます。世間では相変わらずの不景気の中、多くの患者さんを治療させていただけた事に感謝致します。そして、この新聞を見て「役に立ちました」「東洋の思想に興味を沸かしました」などの温かいお言葉まで頂戴し、ただただ感謝の気持ちでいっぱいです。また来年も技術研鑽に努め、技術ならびに情報を御提供出来るよう頑張ります。

